

～第19回 Cafe プレイエル & Gallery やましろコンサート～

愛のひびきコンサート

サイトウキネン・オーケストラメンバーによる
チェロとアンティークピアノ プレイエルのしらべ

チェロ *Cello* 植木昭雄

～愛器は父上が製作、まさに彼の分身～

ピアノ *piano* 小林万里子

～深く豊かなひびき 名器プレイエルを奏でる～



2007.12.16 (日) 午後 2時～

Cafe プレイエル 喫茶ホール

3,700円 (飲み物+α付)

32席 限定 要予約 TEL 92-8158

使用楽器

チェロ 植木工房

ピアノ 1923年 in Paris

プレイエル No. 17425

プログラム

バッハ = グノー : アヴェマリア	ラフマニノフ : ヴォカリーズ
エルガー : 愛の挨拶	: チェロソナタ ト短調第3楽章
フォーレ : シチリアーノ	ヒナステラ : パンベアナ
カサド : 愛の言葉	カザルス : 鳥の歌
サンサーンス : 白鳥	モリコーネ : ガブリエルのオーボエ
	: 愛を奏でて

植木昭雄:チェロ

6歳よりチェロを始める。桐朋学園大学付属高校を経て、桐朋学園大学に入学。1994年、第4回日本室内楽コンクールチェロピアノのデュオ部門で入賞。大学在学中フランスの国立高等音楽院に留学。1995年、第64回日本音楽コンクールチェロ部門入選。1996年、イタリア、リヨンで3夜連続演奏会を行う。1997年、霧島国際音楽祭にて特別奨励賞を受賞。1999年、アメリカ、インディアナ大学に留学。2000年、東京文化会館にて新進音楽家デビューコンサートに出演。2001年、津田ホールにてデビューリサイタルを行い好評を博す。2002年、ソニー音楽芸術振興会より第一回斉藤秀雄メモリアル基金賞受賞。2007年、初のCDとなる、“AKIO UEKI～ラフマニノフ・チェロ・ソナタ”をリリース。小澤征爾が音楽監督を務めるサイトウキネン・フェスティバル、東京のオペラの森、宮崎国際音楽祭に参加。室内アンサンブル「ハイズト・ジャズ」のメンバー。これまでチェロを松波恵子、イヴァン・シフォロ、堤剛の各氏に師事。室内楽を原田幸一郎、ラヴェル・カルテット、練木繁夫の各氏に師事。



小林万里子:ピアノ

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学卒業。日本各地でのコンサートのほか、大阪シンフォニカー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団などとモーツァルト、チャイコフスキー、ラフマニノフ、プロコフィエフのピアノ協奏曲を共演する。伴奏ピアニストとしても、室内楽、器楽、合唱など各方面でコンサート、TV、FM放送に主演するほか、海外でも公演して幅広く活動している。オーケストラ、の鍵盤奏者として、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内楽管弦楽団、東京交響楽団などの公演でピアノ、チェレスタ、チェンバロを演奏する。またサイトウ・キネン・フェスティバル、小澤征爾音楽塾、東京のオペラの森、日生劇場、びわ湖ホール、新国立劇場などにおいてコレペティトゥールとして公演に携わる。現在、洗足学園音楽大学講師。

主催: Cafe プレイエル&ギャラリーやましろ 波田町上赤松3058-5 TEL 92-8158 or 92-3404

cafeホール展示の絵画 と共にご鑑賞下さい
～松本平とふるさとの山ゆかりの物故作家の作品～
飯田福治、吉田博、石井柏亭、伊藤孝之、滝川太郎、etc.

ギャラリーやましろ “加藤大道版画展”
企画展示 “穂高・上高地と高山植物”
常設展示 永井隆の原画による “原子野の花”
相馬御風の童謡詩による “童心帖”